

二中学区地域の輪をつくる会

3つの誓い

- ・ふれあいの輪を広げましょう。
- ・あいさつをかわしましょう。
- ・明るい家庭生活を築きましょう。

vol.77

ふくわ

●発行 二中学区地域の輪をつくる会 ●編集 広報委員会 ●事務局 市毛コミュニティセンター内・ひたちなか市市毛980・TEL.029(272)3766 ●印刷 (株)プリントエイジ

# 平成27年度 二中学区地域の輪をつくる会総会

## 平成27年4月18日(土) 市毛コミュニティセンター集会室にて



総会会場の様子

皆様お変わりございませんか。昨年4月1日に公民館から新たにコミュニティセンターとしてスタートしましたが、早くも1年が経過しました。スタートに当たり、職員体制や休館日の変更、受付時間の短縮、新たに盆休みを設けるなど改革を実施しましたが、市毛・津田ともに大過なく運営できておりますことは、皆様のご協力の賜物であり、職員一同心より感謝申し上げます。今後も地域のコミュニティ活動、生涯学習の拠点として、また皆様に親しまれる施設となるよう改革、改善を意を賜りますよう宜しくお願いいたします。

結びに、地域移管に際しまして、ご支援、ご協力を賜りました行政関係者、自治会関係者、地域の皆様に衷心よりお礼申し上げます。

地域移管1年を振り返って

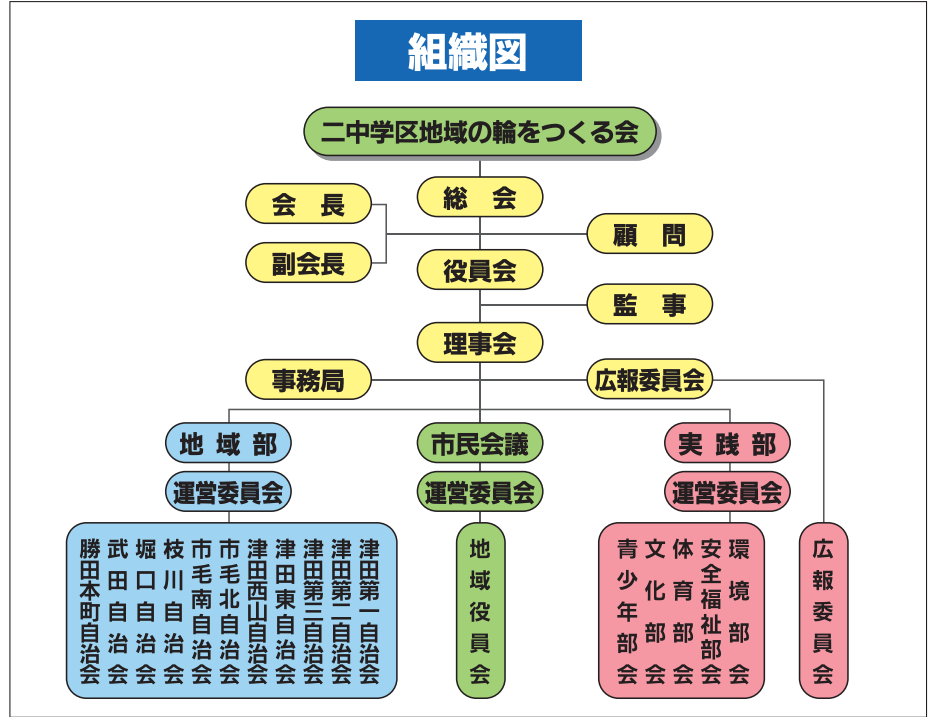
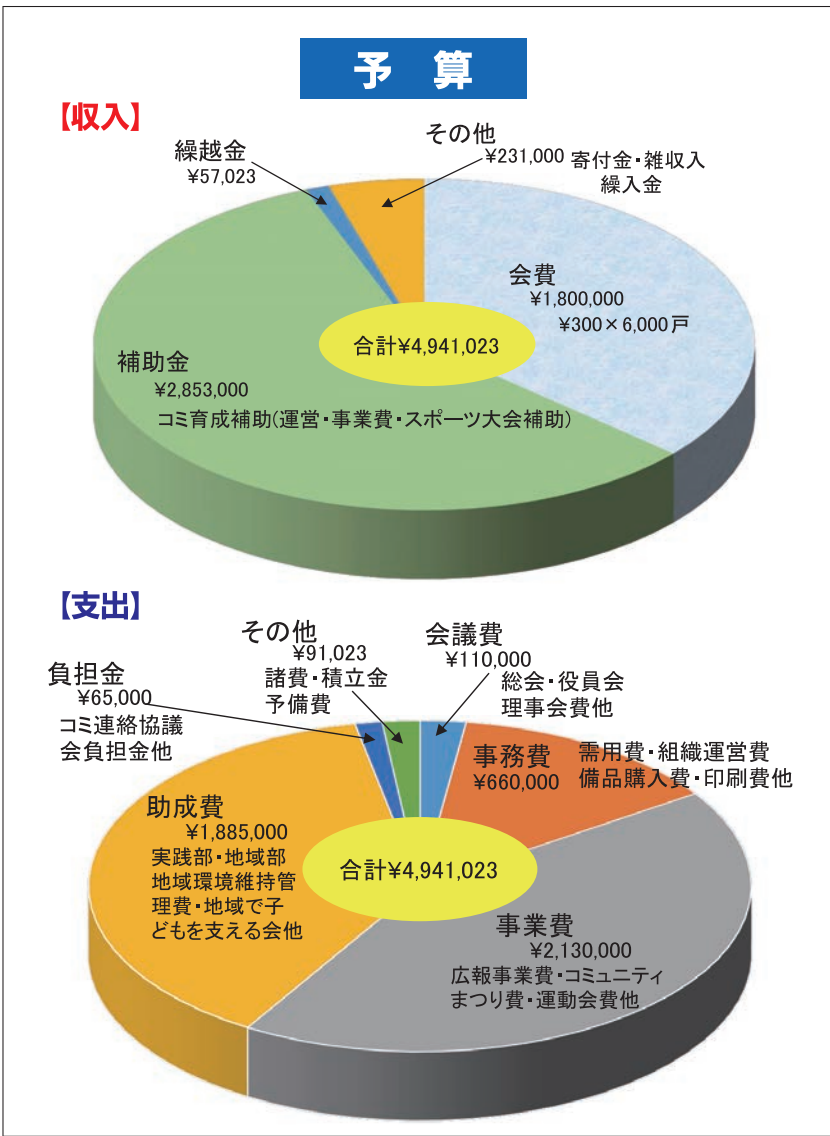


二中学区地域の輪をつくる会  
会長 軍司 清



表彰者代表あいさつ

- 二中学区地域の輪をつくる会表彰者
- 輪をつくる会副会長  
枝川自治会長  
環境部会委員  
文化部会委員  
文化部会委員  
体育部会委員  
体育部会委員  
婦人部会副会長  
婦人部会書記  
婦人部会委員  
婦人部会委員  
婦人部会委員  
婦人部会委員  
婦人部会委員  
婦人部会委員  
婦人部会委員  
川崎よし子  
須田か子  
石川代子  
宮部仁子  
遊佐美子  
田倉静江  
安藤友子  
榎原秀子  
中井光枝  
鳴井澄子  
豊田三久  
多田三雄  
雨澤俊夫  
片岡義廣  
東谷秀夫  
道川昌弘  
小室充



### 事業計画の重点項目

<b>(1) 地域部と実践部の連携による活動の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 青少年の健全育成</li> <li>・ 地域環境の改善、浄化、美化</li> <li>・ 福祉活動の推進</li> <li>・ まちづくり「市民会議」の推進</li> </ul>	<b>(2) 住民の相互信頼とふれあい運動の推進</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域、家族での「あいさつ」の奨励</li> <li>・ 地域に根ざした学びあい活動</li> <li>・ 体育、文化行事への住民参加</li> </ul>
--	---

<b>1面</b> 定期総会 会長挨拶 輪をつくる会表彰者	予算 組織図	<b>2面</b> 新自治会長紹介・実践部会活動 ふれあい館だより・役員紹介 コミュニティセンター職員紹介	<b>3面</b> 地域トピックス 「市政懇談会」の開催	<b>4面</b> 環境への取り組み 自治会自慢・地域散策レポート 案内板・広報委員紹介
-------------------------------------	-----------	---	---------------------------------	--



新自治会長紹介



津田第一自治会長 鈴木 和喜

この度、自治会長を拝命いたしました。今年度も諸先輩方が、長年かけて築いてこられた伝統・文化を継承しながらさらなる発展のため、精一杯努力して行く所存です。重点方針として①「出会い・ふれあい」がある環境づくり②安全・安心な地域づくり③燃やせるごみの減量化を掲げ取り組んでいきますので、ご支援・ご協力をお願いいたします。



津田第二自治会長 七戸 光雄

この度、牛窪前会長の後を引き継ぎましたが、責任の重大さを実感しております。「安心で安全な街づくり」を目標に、「地域のことは地域で支え合い助け合い」「明るく楽しく元氣よく、強めよう地域の絆」を掲げ、自治会運営を推進してまいります。皆様のご指導とご協力を宜しくお願い申し上げます。



武田自治会長 熊坂 泰一

私たちの自治会は、人と人との繋がり、人と社会との繋がりが、この手助けを基本として、ふれあいの輪を広げていきたいと思っております。今年度から規約の中に、福祉の増進・防災・防犯が新たに記載されました。その他、

自治会が抱える多くの課題を一步ずつ取り組みますので、皆様方には、なお一層のご支援をお願いいたします。



市毛南自治会長 吉田 徹

この度、市毛南自治会運営活動に對しまして多大なる業績をあげられました和地前会長の後任として、自治会長となり、責任の重さを感じております。歴代の自治会長の業績を引き継ぎ自治会運営活動に当たりたいと思っております。皆様のご協力を宜しくお願いいたします。



枝川自治会長 近藤 清二

この度、枝川自治会長に就任いたしました近藤です。引き受けたからには歴代会長の残された功績を引き継ぎ職責を果たしてまいれる所存です。災害への対応、少子高齢化対策など課題は沢山あります。枝川住民オール参加で知恵を結集し「人が輝く元氣で住みよいまちづくり」を目指したいと考えております。皆様方の特段のご理解ご協力をお願いいたします。

実践部会活動報告

新たな活動への取り組み

環境部会

環境部会は、年間様々な環境保全の活動に尽力しておりますが、26年度後半、さらに充実した活動をするため「不法投棄監視パトロール」を立ち上げ3か月に1回、年4回パトロール活動を行っています。色鮮やかな帽子とベストを着用した部会員22名は出身母体の自治会内を2人1組になって巡回していきま



不法投棄監視パトロール中

健康講演会開催

安全福祉部会

安全福祉部会が主管として2月21日(土)「何歳になっても元気に生きる法」と題し、講師に、旧大洋村村長・元衆議院議員石津政雄先生をお招きし、高齢になつてからの健康法や認知症予防など、先生独特の茨城弁での話術と身振り手振りのユーモアにとんだ講演で、聴衆者を引きつけました。来場された方々より第二回目も楽しみにして



講演中の石津政雄先生

地域文化の新たな挑戦

文化部会

5月21日(木)委員会にて平成27年度の事業計画などを審議し、新たな部会活動をスタートしました。今年度は30周年記念の節目の年でもあり、地域文化の交流として本会事業の「コミュニティまつり」開催について支援・協力をを行い、部会の活発な活動を通じて会員の連携をさらに深めて、今年度を乗り切ります。



「おしるこ」販売の様子(昨年度)

わくわくまつり

ワイワイふれあい館

4月11日(土)13日の三日間、館庭を開放し各利用団体など自由参加で実施しました。樹齢およそ50年のソメイヨシノ(3本)は、3月末日頃咲き始め、4月4日には満開となり、その後4日間程寒い日もあり満開状態でさくらまつりを迎えました。晴天に恵まれた4月12日には「ふれあいサロン」お花見会のお花見会に63名が参加され、花吹雪を浴びながら笑顔がはじける楽しいひとときを過ごしました。



「ふれあいサロン」お花見会

今年度の行事紹介

体育部会

平成27年度の部会活動は、8競技大会を計画しております。例年開催している競技や新たに開催する競技、一部内容を変更して実施する競技になります。第一回ゴルフ大会やふれあいスポーツ大会(インディアカ、ヘルスパレーボール同士の研修会)の開催は、健康寿命の強化を推進いたします。



ヘルスパレーボール大会

あき缶でごはんを炊こう

青少年部会

5月10日、枝川小学校を会場に体験学習を実施しました。参加者172名が11班に分かれ、青空のもと子どもたちの手で薪の火を使いあき缶でご飯を炊きカレーをつくりました。大人たちが見守るなか、米とぎや野菜切りなど真剣に頑張りました。おいしいカレーを食べ、あと片付けも協力して、違う学校の子ども同士が遊ぶ姿も見られ、体験を通して楽しい時間を過ごしました。



あき缶でごはんを炊こう

会長・副会長 自治会長・部会長 紹介

本会 会長	軍司 清
本会 副会長	飛田 政義
本会 副会長	市野沢 猛
津田第一自治会長	佐藤 新平
津田第二自治会長	鈴木 和喜
津田第三自治会長	七戸 光雄
津田東自治会長	立岡 修次
津田西山自治会長	西野 幸一
市毛北自治会長	小船 照久
市毛南自治会長	吉田 徹
枝川自治会長	近藤 清二
堀口自治会長	佐藤 大
武田自治会長	熊坂 泰一
勝田本町自治会長	高村 力男
環境部会長	金子 萬藏
安全福祉部会長	久保野 馨
文化部会長	永井 正男
体育部会長	遊佐 保
青少年部会長	弓削 仁一
広報委員長	武石 進
事務局 長	和地 孝之

コミュニティセンター 職員 紹介

市毛コミュニティセンター センター長	軍司 清
副センター長	和地 孝之
事務 長	山本 裕伸
事務 長補佐	庄子真由美
窓口 担当	高野 幸子
窓口 担当	小船 邦恵
窓口 担当	米谷 郁子
津田コミュニティセンター センター長	軍司 清
副センター長	矢板 栄
事務 長	大塚久美夫
事務 長補佐	佐々木節子
窓口 担当	佐々木敬喜
窓口 担当	山形 公子
窓口 担当	友部 敦子



# 地域トピックス

## 環境関連施設視察研修会

津田東自治会

5月19日(火)参加者30名でペットボトルリサイクル専門のジャパンテック(株)宇都宮工場を訪問。女性の多くは施設より宇都宮餃子が目当てのようです。参加動機は色々あつていいですね。工場では、飲料水用の超薄型ボトルは、呼吸をして、蓋はボトルより柔らかい材質で作られ、噛み合わせを上げ液漏れ防止するなどを学びました。



リサイクルの話を聴く

## 公共施設見学研修会

津田第一自治会

5月22日(金)、昭和60年開催された、つくば科学技術博覧会記念施設「つくばエキスポセンター」に行き、子どもたちも遊びを通して学べる展示やイベントを見学、次に守谷市の「アサヒビール茨城工場」を見学、原料の麦芽等の仕込みから製品出荷まで、完全自動化された製造工程の説明や美味しいビールの飲み方の伝授を受けながら試飲。好天にも恵まれ有意義な研修でした。



公共施設見学研修会

## 公共施設見学研修会

津田第二自治会

5月27日(水)新役員を含め31名が参加して、廃棄物最終処分場の「エコフロンティアかさま」を見学研修しました。施設の概要説明の後、開業以来10年間で約60%が埋まった最終処分場を視察しました。その後、陶芸美術館を見学し笠間稲荷神社を散策しました。新緑を満喫しながら、笠間の環境芸術、文化について学び有意義な研修会でした。



「エコフロンティアかさま」を見学中

## 坂本郷子供会が資源回収を実施

市毛南自治会

5月31日(日)市毛南自治会の坂本郷子供会が資源回収を行いました。会員や地域の準会員の方から提供頂いた古新聞やダンボールなどを子どもたちが協力して一輪車や手で汗をかきながら一生懸命運びました。



重くても協力して運ぶよ!!

## ホタルの里 あやめ苑まつり

堀口自治会

今年で、第23回目となりましたホタルの里あやめ苑まつりが、6月7日(日)本間市長をはじめ多くのお客様の来場をいただき、開催されました。堀口ふるさと太鼓保存会を中心とした太鼓演奏、夢蛸、読み聞かせ、フラダンスなど来場者釘付けとなりました。最後にあやめ団子抽選会では、当選した人たちから舌鼓を打つ音が聞こえてきました。



お母さん太鼓の演奏

## ひとり暮らし高齢者小地域ネットワーク会議

市毛北自治会

6月14日(日)市毛コミュニティセンターにて、ネットワーク利用者の研修会を実施しました。65名が出席し、ひたひたなか市社会福祉協議会・消費生活センター及び市毛交番から講師を迎え、ネットワーキングの意義、悪徳商法や地域犯罪の自己防衛などについて研修し、ひとり暮らし高齢者が、安全で安心して暮らせるよう、有意義な研修会でした。



地域犯罪防衛研修光景

## 公共施設視察研修会

津田第三自治会

5月20日(水)会員33名が参加して、コマツ茨城工場・安全運転中央研修所の視察を行いました。

「コマツ」では、世界で活躍の大型建設機械の組立、検査を視察、「安全第一」をモットーに、高品質な製品が製造されていました。

安全運転中央研修所では、一般道路では試せない緊急危険回避が体験できるコースが見られ、有意義な研修となりました。



コマツ茨城工場・大型建設機械の前にて!

## 地域ふれあい交流会

枝川自治会

5月24日(日)転作センターにおいて、自治会役員と地域内の新任組長・各団体長など60名の参加により「地域ふれあい交流会」を開催しました。今回は輪投げ競技を実施。皆さん真剣に的を狙ってチャレンジ。また会話も弾み楽しくゲームができました。

夕食に合せて表彰式と懇親会を実施。顔を合わせ・親睦は、今後の活動に向けて絆も強まり有意義な交流でした。



ふれあい交流会・地域の親睦会

## 公共施設視察研修会

津田西山自治会

公共施設視察研修会が5月末に霞ヶ浦湖上体験と、潮来あやめ園散策という企画で実施されました。霞ヶ浦では観光船に乗りプランクTONの観察を体験、湖水浄化の課題や県南地区への水道水の供給策などを研修できました。今回の研修を通して霞ヶ浦の水質保全状況を学び、午後には潮来あやめ園を散策し、お互いに親睦を図りながら全員で楽しく過ごさることができました。



公共施設視察研修会

## 第30回・武田歩く会

武田自治会

6月7日(日)高萩・花貫溪谷深緑と清流を求めて、会員39名による歩く会を実施しました。溪谷に沿った道は木陰で涼しく、次々と現れる滝に会員は感激。お昼のお弁当は会員同士の交換などさわやかな天候の下、自治会員間の親睦を深めることができました。

さらに行きは「十王うきうき」で、帰りは「日立おさかなセンター」で夜の「おかずを調達する」といふ盛り沢山の歩く会でした。



第30回武田歩く会

## 親睦ゴルフ大会

勝田本町自治会

5月19日(火)、第18回ゴルフ大会を「グラランドスラムカントリークラブ」にて開催。直前までの大雨も、参加者の熱意が晴天を呼び込み、スタート時は絶好のゴルフ日和。初参加3名を含む総勢15名(うち女子3名)にて、日頃の成果を發揮し、大技・小技が飛び交い、充実した大会となりました。

次回は貴方様の参加により新しい風を期待しています。



勝田本町親睦ゴルフ大会

## 一中学区「市政懇談会」の開催

6月21日(日)市毛コミュニティセンターにおいて市政懇談会を開催。本間市長ほか各担当部長・職員の方々、当地区からは軍司会長・役員・各自治会関係者など、大勢が参加しての懇談会となりました。

内容は、市の現況や今後の課題。自立と協働のまちづくりに、地域内での助け合いや各コミュニティ活動が重要であるとのお話でした。懇談では、事前質問事項の回答と意見交換を行いました。



有意義な意見交換会



我が自治会の環境への取り組み



ゴミなしで「きれいなわが町」(津田第三)



環境美化運動のゴミ分別中(津田第二)



きちんと分別しています(勝田本町)



みどりのピンはこれかな?(市毛北)



広場の安全を守る腕に力が入ります(津田西山)



歩道花壇にパンジー植栽(津田東)



環境美化の日・きれいな「まち」にしよう!(堀口)



地域内の不法投棄物を回収!(枝川)



地域の力でゴミゼロへ!!(市毛南)



少女も協力分別回収(津田第一)



運動会に地域住民も参加!

当地区では毎年「小学校運動会」に対し、地域を挙げて支援を行っております。小規模校の利点もあり、子ども競技種目の合間に一般の参加種目もあり、三世代が楽しめる運動会となっております。なお開催前には住民の支援により校庭の除草を実施。地域コミュニティの拠点ともなる小学校行事は、地域内の親睦や絆も強まる場であること認識し支援を続けます。

自治会自慢 楽しい運動会への支援

枝川自治会



不法投棄物も回収、きれいな地域(武田)



ボールうまくすぐえるかな

現在三つの公園があり、住民が利用しています。第3公園では毎年10月に自治会主催の「三世代交流の集い」が行われ、模擬店コーナーなどがあり、親・子・孫を含む多くの来場者で賑わいます。今年で5年目になります。公園は地域の皆さんの絆を広げる交流の場、憩いの場でもあります。公園の除草清掃は地域の公園管理団体で行っています。

地域散策しポイント

公園は大切な交流の場 津田東自治会

案内板

- ◆ 堀口夏まつり 期日 8月1日(土) 2日(日) 場所 堀口会館前広場
- ◆ 武田夏まつり 期日 8月1日(土) 場所 武田仲坪公園
- ◆ 勝田本町まつり 期日 8月1日(土) 場所 勝田本町第二公園
- ◆ 津田夏まつり 期日 8月2日(日) 場所 津田コミュニティセンター
- ◆ 枝川子ども夏まつり 期日 8月9日(日) 場所 枝川地域内
- ◆ 枝川三世代ふれあい交流会 期日 10月24日(土) 場所 枝川小学校校庭
- ◆ 敬老会 津田第三 9月5日(土) 津田第一 9月6日(日) 武田 9月5日(土) 津田東 9月5日(土) 津田西山 9月12日(土) 津田南 9月13日(日) 市毛南 9月13日(日) 堀川 9月13日(日) 堀田 9月13日(日) 勝田本町 9月13日(日) 津田第二 9月14日(日) 市毛北 9月19日(土)
- ◆ 第21回二中地区秋季大運動会 期日 10月11日(日) 場所 勝田二中グラウンド
- ◆ 第30回コミュニティまつり 期日 11月14日(土) 15日(日) 場所 市毛コミュニティセンター

平成27年度 広報委員の紹介

今年度「ふくわ」の編集を担当する広報委員です。よろしくお願いたします。

- 堀口多賀生 (津田第一)
- 佐藤 宗一 (津田第二)
- 佐々木博二 (津田第二)
- 鈴木 一美 (津田第二)
- 武田 光保 (津田第三)
- 佐々木修一 (津田第三)
- 武石 進 (津田東)
- 佐々木 昇 (津田東)
- 久野 正美 (津田西山)
- 大畑まり子 (津田西山)
- 梁田 郁子 (市毛北)
- 塚本 深雪 (市毛北)
- 安 祐朗 (市毛南)
- 荻野 正則 (枝川)
- 内田 澄子 (枝川)
- 原田 勝仁 (堀川)
- 稲見 和知 (堀川)
- 河野 行弘 (武田)
- 大谷 忠久 (武田)
- 工藤 満 (勝田本町)
- 黒沢 克己 (勝田本町)
- 軍司 清 (勝田本町)
- ◎委員長兼編集長 (本会会長・広報担当)
- ◎副委員長 ◆書記 ☆会計

編集後記

市毛・津田コミュニティセンターとしてスタートし、1年が過ぎました。二中学区皆様のご協力を得て、より安全安心な輪をつくる会の街づくりを進めていきたいと思います。広報委員会も4割の方が入れ替わり、新旧委員協力し広報誌編集に努めております。皆様のご指摘を得ながらご愛読いただける広報紙づくりをしてまいります。協力ありがとうございます。